## 園芸部

# 「系統パイプハウス補償制度」のご紹介

ここ数年、爆弾低気圧、ゲリラ豪雨、豪雪等の自然災害でのパイプハウス倒壊等の被害が増えています。本制度は、施設園芸生産者が安心して施設栽培を継続することができる事を目的として、全農が供給するパイプハウスに引渡し後3年間の補償を行う商品付帯型のサービスです。

●この補償制度の対象は？

・全農が供給するパイプハウスで、全農が指定するメーカーが施行した物件（同一工事で施工した付属設備含む）が対象となります。（施主自らが施行した物件は対象外）

●保険料は？　商品付帯型サービスですので、施主様のご負担はありません。

●保険金をお支払いする場合

①次の事故によって保険の対象が損害を受け、認定損害額が10万円以上の場合

・火災、落雷、破裂・爆発、風災、ひょう災、雪災

・車両の衝突または接触

・飛行機の墜落または接触

・航空機からの物体の落下

・騒じょう、労働争議に伴う暴力行為、いたずら

②台風・暴風雨等による洪水等の水災による損害

・保険価額の2％相当額（最高10万円、最低1万円）が自己負担となります。

※ビニールフィルム等の被覆材の単独損害につきましては、以下を除いて補償の対象外とします（厚さ60㎛以上のフッソフィルム・耐用年数10年以上のプラスチックフィルム）

**支払事例**

**【物件内容:パイプハウス4間×20間・引渡2年目】**

平成26年2月豪雪災害で全損

○保険金額(取得金額)　1,366,285円

○認定損害額　1,229,657円

※保険金額1,366,285円×90％

（2年目物件は、取得時価額の90％）

**【支払保険金】**

**①損害保険額860,760円**

認定損害額×70％

**②臨時費用258,228円**

損害保険額×30％

**③残存物片付け費用86,076円**

損害保険額×10％を限度として実費

**◎支払額1,205,064円（①＋②＋③）**

この制度についてのお問い合わせはＪＡ全農福島各園芸センターへお願いします。

パイプハウス雪災

## 生産資材部

# ちょっと変わった生薬カス入りぼかし肥料「大地の活力『作守（さくまも）り』」のご紹介

今回は、従来の当会扱い肥料になかった変わった生薬カス入りぼかし肥料をご紹介します。価格も手ごろで、一般の化成配合肥料にはない効果も期待できそうです。一度お試しいただけたら幸いです。

**【製品仕様】**

○成分　チッソ3　リン酸3・4　カリ1・5（分析例）

○主原料　種々の生薬カス、米ヌカ、オカラ

○製造　2～3か月じっくり発酵させたぼかし肥料

**【特　徴】**

○有用微生物が豊富で土壌中の有用菌を増やします

○漢方成分の効果か否かは不明ですが、実際使った方々の評価として

・連作障害が軽減された（根圏環境の改善）

・モグラを見かけなくなった（忌避効果）

・冬場の果樹園のネズミの害を見かけなくなった（忌避効果）

・根菜類に効果がある（大根の美白・ニンニクやラッキョウの玉の肥大など）

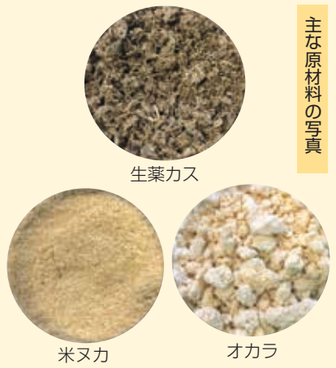
などがあります。

**【使い方】**

○位置付け　有効チッソ溶出量が一作当たり30～50％（チッソ成分で1～1・5％）なので、施肥チッソとしては物足りません。土づくり肥料としてお使いください。

○使用量　10アール当たり200kg～300kg

**主な原材料の写真**






JAふれあい食材 おすすめレシピ

9月にお届けする材料を使用したレシピです

## 長芋入り豚カツ

●材料は２人分が基準になっております。
●盛付例はイメージです。
※材料の野菜がない場合は家庭にあるお好きな野菜をお使い下さい。

**材　料**

- 麓山高原豚ローススライス……150g
- 塩……少量
- 長芋……約10cm
- 小麦粉・溶き卵・パン粉……各適量
- 揚げ油……適量
- 青じそ……4枚
- ポン酢じょうゆ……小さじ2

**作り方**

1. 長芋は皮を剥き、5cm長さに切ってから縦4等分に切る。
2. 豚肉は塩を振り、1枚に①を1本ずつのせて端からくるくると巻く。
3. ②に小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣を付ける。
4. 揚げ油を中温に熱し、③を色よく揚げる。青じそを敷いた器に盛り、ポン酢じょうゆを添える。

## 東北地方の長期予報

**＜予想される向こう1か月の天候＞**

○○○